

初心者フットサル教室 事業報告

浜田deフットサル

H25年度スポーツ振興くじ助成事業



【目的】

「いつでも、どこでも、誰とでも」をキャッチフレーズにしたフットサルの教室を開催することで、誰もが気軽にボールを蹴れる環境づくりを行う。多世代を対象として開催し、市民の健康増進体力向上に役立てる。

【実施内容】

◆種目:フットサル ◆期間:2013年4月～2014年3月 ◆場所:いわみーる体育室 ◆対象者:小学生～大人(誰でも)

◆実施方法:カテゴリーをジュニア、一般(女性含む)で開催 ◆参加料:500円(1回1人)会員は無料

【収支】

◆収入:くじ助成金 600,000円、参加料 73,000円、自己負担金 7,730円 計 760,300円

◆支出:諸謝金 640,000円、会場使用料 120,300円 計 760,300円



この活動は toto スポーツ振興くじ助成事業の助成を受けています。

【成果と課題】

- ・「いつでも、どこでも、誰とでも」をキャッチフレーズにしたフットサルの教室を行うことで、誰でも気軽にゴールを蹴れる環境づくりにつながった。また、スタッフの確保もしっかりでき、充実した内容で行うことができた。
- ・ジュニア(幼児や、小学生)のカテゴリーを設けたことによって、幼児期や小学生のフットサルを親しむ機会となり、スポーツの普及・促進につながった。また、家族総出で参加する家庭も多く、家族間の交流にもつながった。また、その家族で、フットサルの大会に参加する例も見受けられた。
- ・地域の子どものみならず、近隣市町からの参加もあり、また、地域の団体(小学校やスポーツクラブ)との連携もでき、参加者増への取り組みも行った。また、中高生の参加が増えた。
- ・指導者を1人は絶対配置を基準としたが、参加する子どもの特性や、男女間、異年齢等を考慮すると、2人配置は欠かせなくなった。また、参加者が増え、指導者の増員又は回数の増を検討したい。
- ・過疎地域であるため、このような教室を継続開催し、こどもだけでなく地域の居場所となるような活動をめざしたい。

浜田市民の健康増進・体力向上をめざして～地域コミュニティの建設をめざして～
特定非営利活動法人浜田フットサルクラブ